

PVC Award 2025 受賞作品決定！

2025年12月24日
塩ビ工業・環境協会

「生活を豊かにするPVC製品」をテーマとして、PVC(塩ビ素材)の特長を活かして、機能を付与した魅力ある製品を公募し表彰するコンテスト“PVC Award 2025”の受賞作品を発表いたします。

PVC Award 2025 の狙いと審査結果

- PVC Award 2025 は、PVC(塩ビ素材)の特長及び機能性を活かして、生活の利便性向上や、環境配慮・リサイクル・安全・防災など社会のニーズに応える新しい製品を創造し、市場の活性化を促すことを目的として、塩ビ工業・環境協会が、日本ビニル工業会、日本ビニール商業連合会、日本プラスチック製品加工組合連合会、日本住宅リフォーム産業協会と共同で主催しました。
- 発売から5年以内(2020年7月1日以降に上市された製品)のPVC製品および2025年12月までに商品化を予定している製品を対象として募集、2025年7月1日～9月30日の応募期間に、94点の応募がありました。
- 12月3日に審査会が開催され、受賞作品が選ばれました。大賞は残念ながら該当作品がありませんでしたが、準大賞(副賞50万円)2点、優秀賞(同10万円)3点、特別賞(同5万円)3点、デザイン賞(同5万円)2点、入賞(同2万円)5点、が選ばれました。
⇒添付資料「PVC Award 2025 結果発表」で紹介します。
- 今回は、猛暑対策として遮熱効果を有するものや降雨激甚化対策として浸水防止効果のあるものなど、省エネや防災対策といった社会的課題に関わるものが受賞する一方で、押し活グッズを持ち歩く透明なバッグなど若い世代にも身近な製品にも注目が集まりました。

表彰式および展示会のご案内

- 表彰式は2026年2月6日(金)11時より、六甲ビル2階会議室で行います。
- 展示会は2回に分けて東京と名古屋で行う予定です。
東京会場:2026年3月2日(月)～13日(金)
GOOD DESIGN Marunouchi(千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル1F)
名古屋会場:2026年3月19日(木)～21日(土)
イオンタウン千種(愛知県名古屋市千種区千種2-16-13)

オーディエンス賞の設定について

- 前記2回の展示会にお出でいただいた方に展示作品の人気投票を行っていただき、受賞作品を除いた上位5点を「オーディエンス賞」として表彰する予定です。
- オーディエンス賞受賞作品は、4月中旬以降、塩ビ工業・環境協会ホームページ等で公開する予定です。

PVC Award 2025 受賞リスト

1. 準大賞(2点)

- 「環境対応タイルカーペットバックキング「サスティブバック」」 東リ株式会社
「彫ると輝く彫刻アート『シャインカービング』(KIRIKO バージョン)
義春刃物株式会社(共同:森松株)

2. 優秀賞(3点)

- ①「簡易型止水シート とめっば®light」 帝人フロンティア株式会社
②「PVC レトロタイル」 大和ちさ(OILdesign)(共同:有オギ工業、森松株)
③「HACHI-ISU(ハチイス)」 濱脇理恵(Racine Design)
(共同:シンコー株、森松株)

3. 特別賞(3点)

- ①「便利ナット付きユニオン継手」 東栄管機株式会社
②「山波商店 キャプチャー」 株式会社ハリミツ
③「change bag」 森松株式会社

4. デザイン賞(2点)

- ①「Adam Basket Tray M」 株式会社 KOMORU(共同:21B STUDIO)
②「LUTILE(ルティル)」 TOMOMI YOKOYAMA DESIGN(共同:有紅日裁断)

5. 入賞(5点)

- ①「普段使いできる防災バッグ」 株式会社サンビニール(共同:AKIRA NAKAGOMI DESIGN)
②「PTP シートリサイクルロープ」 株式会社ベルテック
③「ワンタッチサイリウム」 白金化成株式会社
④「アキレス ソーラークリア」 アキレス株式会社
⑤「耐スクラッチ性+高耐候性 PVC フィルム」 オカモト株式会社

審査基準

- ・テーマ(「生活を豊かにする PVC 製品」との整合性
- ・市場性:市場の規模・売上・伸び等実績、潜在市場獲得力があるか
- ・機能性:PVC 素材の特長が活かされ、機能性を有する製品であるか
- ・独創性:新規性や創造的な発想・表現がデザインされているか
- ・環境・社会貢献度:リサイクル、健康、防災、省エネなどへの貢献

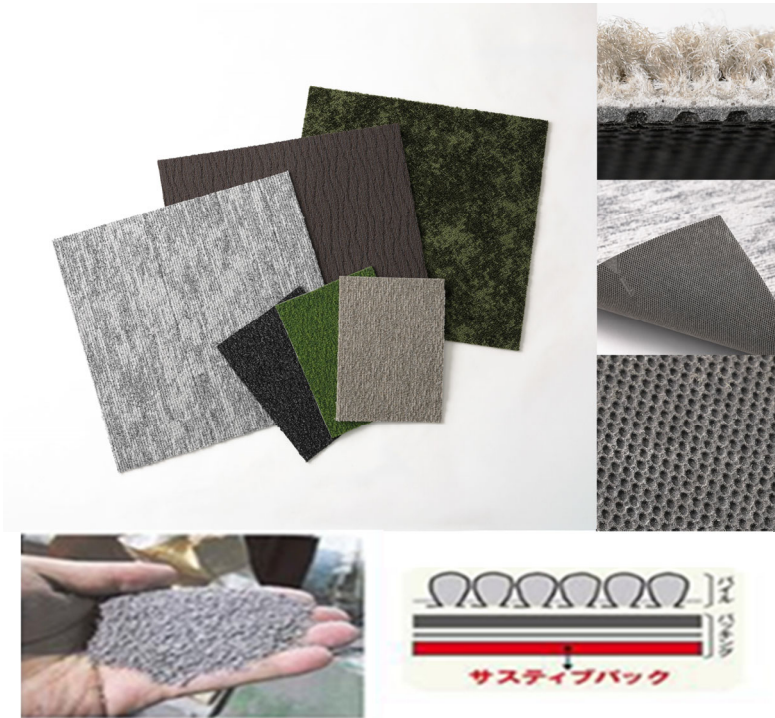
審査員

芝浦工業大学 デザイン工学科 教授	橋田 規子氏
国立大学法人 東京科学大学 理事	山本 佳世子氏
日本ビニル工業会 会長	常盤 和明氏
日本ビニール商業連合会 会長	勝山 正昭氏
日本プラスチック製品加工組合連合会 会長	川村 浩高氏
一般社団法人 日本住宅リフォーム産業協会専務理事	北方 寛氏
塩ビ工業・環境協会 副会長	安村 光昭氏

PVC Award 2025 準大賞

東リ株式会社

「環境対応タイルカーペットバック 『サスティブバック』」



・タイルカーペット(TCP)は、塩化ビニル層と繊維層で構成されています。従来のリサイクル工程では、塩ビ層を分離する必要がありましたが、本取り組みでは分離工程を省略し、回収したTCPを直接粉碎・パウダー化して再生TCPの製造に活用する「完全水平リサイクル」を実現しました。さらに、この再生TCPは繰り返しリサイクル可能である点も大きな特徴です。現在、回収システムを構築済みであり、年間8,000トン規模の大型処理設備の導入も完了しています。

- ・2022年6月発売
- ・塩ビ特性(リサイクル適性、
繊維素材との混合性)

・審査会においては、回収を含むリサイクルシステムの構築、大型処理設備を含む体制整備、ならびにこれまでの実績が高く評価されました。

3

PVC Award 2025 準大賞

義春刃物株式会社

(共同:森松株)

「彫ると輝く彫刻アート 『シャインカービング』(KIRIKOバージョン)」



・高透明な塩ビシートを彫刻刀で加工すると、彫刻面がガラスのような質感を呈します。この特性にUV印刷を組み合わせ、新しい彫刻アートを創出しました。現在、国内外で認定講師を養成し、教育・認知症予防・ワークショップへの展開を推進しています。

- ・2022年3月発売
- ・塩ビ特性(彫ると断面光沢が出る
特性、透明性、UV印刷適性)

・審査会では、芸術性と教育・認知症予防・イベントなど幅広い展開が高く評価されました。透明塩ビシートに彫刻刀とUV印刷を組み合わせ、デザイン性豊かな切子調を実現しています。

4

PVC Award 2025 優秀賞

帝人フロンティア株式会社

「簡易型止水シート とめっば®light」



本体



シート

・PVCの柔軟性と耐久性を活かし、水圧で変形しながら玄関からの浸水を防ぐ製品です。突っ張り棒の機構で簡単に設置でき、塩ビシートの密着により高い止水性能を発揮します。

試験では、Ws-4(4~10ℓ/H)と土嚢(Ws-1(50~200ℓ/H))に比べて高い止水性能が確認された。

- ・2025年7月発売
- ・特許出願済み
- ・塩ビ特性(柔軟性/伸縮性、耐久性)

・審査会では、線状降水帯など近年の降雨激甚化を踏まえた作品として評価されました。PVCシートに壁や床との密着性を高める特殊素材を複合し、高い止水効果を実現した点が高く評価されました。

5

PVC Award 2025 優秀賞

大和ちさ(OILdesign)
(共同:(有)オギ工業、(株)森松)

「PVC レトロタイル」



・韓国のポシャギとレトロガラスをイメージした、ビーズ状の凹凸が美しい塩ビ製タイルです。透明凹凸シート・色透明シート・自己粘着シートを組み合わせ、独自の意匠性を実現しました。コースターや植物マット、リノベーション素材などDIYに最適で、自己粘着性により接着剤不要でガラス装飾が可能です

- ・2025年12月上市予定
- ・塩ビ特性(エンボス加工性、透明性、自己粘着性、彩色性)

・審査会では、高透明度の凹凸シートと色透明シートの美しい組み合わせ、さらに塩ビ素材の自己粘着性を効果的に活用した点が高く評価されました。

6

PVC Award 2025 優秀賞

濱脇理恵(Racine Design)

(共同:シンコー(株)、森松(株))

「HACHI-ISU(ハチイス)」



・蜂の巣形デザインのキッズソファは、子供に「自分の居場所=小さなすみか」を提供し、形の認識力や想像力を育みます。外装にはPVC合皮を採用し、食べこぼしや落書きも簡単に清掃可能。安全性・デザイン性・教育的価値を兼ね備えた製品です。

・2025年12月上市予定
・塩ビ特性(防汚・抗菌性、
耐アルコール性、難燃性)

・審査会では、独自性の高いデザインが評価され、合わせてPVC合皮の特長(耐薬品性や柔軟性)を上手く使っているところも評価されました。

7

PVC Award 2025 特別賞

東栄管機株式会社

「便利ナット付きユニオン継手」



・現場でナットを入れ忘れても、後付け可能な便利ナットです。従来のユニオン継手は塩ビ管にナットを先に通す必要があり、忘れると作業やり直しが発生します。本製品は後から簡単にナットをはめ込めるため、失敗をリカバリできる継手です。

・2025年12月上市
・特許出願済み
・塩ビ特性(強度、耐久性)

・審査会では、独特の発想で工事ミスをリカバリするアイデアが評価されました。

8

PVC Award 2025 特別賞

株式会社ハリミツ

「山波商店 キャプチャー」



・釣り人の「魚を愛でたい」という想いに
応える道具です。釣り上げた魚を傷つけ
ず、ゆっくり観賞や撮影が可能。従来の
プラスチック水槽より軽量で割れにくく、
持ち運びも簡単。適度な厚みのPVCで
自立可能。さらに、子供の観察ケースと
しても活用できます。

- ・2023年6月発売
- ・塩ビ特性(透明性、柔軟性)

・審査会では、塩ビ素材に独特の高い透
明性と柔軟性を上手くバランスさせた素
材変更による利便性向上が評価されまし
た。また、学校など教育現場でも使いや
すい。

9

PVC Award 2025 特別賞

森松株式会社

「change bag」



・中ポケットを取り換え可能な透明推
し活バッグです。付属のバッグインポ
ケットはマジックテープで簡単に着脱
でき、缶バッジなどを美しく並べられ
ます。透明ポケットは他の荷物を邪
魔せず、押し活アイテムを入れたポ
ケットに簡単に交換できます。

- ・2026年9月上市予定
- ・塩ビ特性(透明性、柔軟性)

・審査会では、塩ビ素材の透明バッグ
と押し活シート(バッグインポケット)
の組み合わせにより、多様な押し活
ニーズを満たす点が評価されました。

10

PVC Award 2025 デザイン賞

株式会社KOMORU
(共同:21B STUDIO)

「Adam Basket Tray M」



・透明塩ビに独自の製法で乾燥&粉碎した青森県産りんごの搾り粕を混合し、独特な風合いを持つ塩ビシートを作成。シートをウェルダ加工することで小物収納に便利なインテリアアイテムを作成しました。本来は廃棄されるはずだったリンゴの搾り粕は、リンゴの皮や芯、ヘタ、種などが高いデザイン性の表現を与えている(リンゴ部位の差⇒風合いに変化)。また、搾り粕に含まれる糖や成分が熱と反応して生まれる赤褐色は、収穫の年や果実の状態によって微妙に異なり、同じものはひとつとしてないとか。

・塩ビ特性(透明性、ウェルダ加工性)

・審査会では、独自のデザイン性が高く評価されました(デザイン系の業界で話題になっているとのこと)。

11

PVC Award 2025 デザイン賞

TOMOMI YOKOYAMA DESIGN
(共同:有紅日裁断)

「LUTILE(ルティル)」



・LUTILE(イタリア語で「LUCE = 軽い」「UTILE = 便利」)は、再生PVCと質感の違う素材を組合せ高級感を与えることで、オフィスなど従来PVCバッグが参入しづらかったシーンにも対応可能な商品です。工場端材からできる再生PVCはバージン材に比べ、コントロールが難しく手間がかかるにもかかわらず、どうしても安いイメージを持たれてしまいます。その部分をデザインでカバーし、高級感を追求しました。

・2025年2月発売

・塩ビ特性(透明性、耐水性、耐久性)

・審査会では、黒色半透明のリサイクル素材を効果的に活用し高級感を演出した点、さらに細部まで配慮されたデザインが高く評価されました。

12

PVC Award 2025 入賞

株式会社サンビニール
(共同:AKIRA NAKAGOMI DESIGN)

「普段使いできる防災バッグ」



・防災バッグとレジャーシート、担架が一体となった多機能バッグです。透明素材で中身を一目で確認でき、防災グッズの管理が容易。持ち手にはクライミングロープを採用し、両手持ち・肩掛けの2WAY仕様。緊急時には担架に変形し、耐荷重50kgの頑丈設計です。

- ・2026年9月上市予定
- ・意匠登録申請中
- ・塩ビ特性(透明性、柔軟性、耐久性、防水性、難燃性)

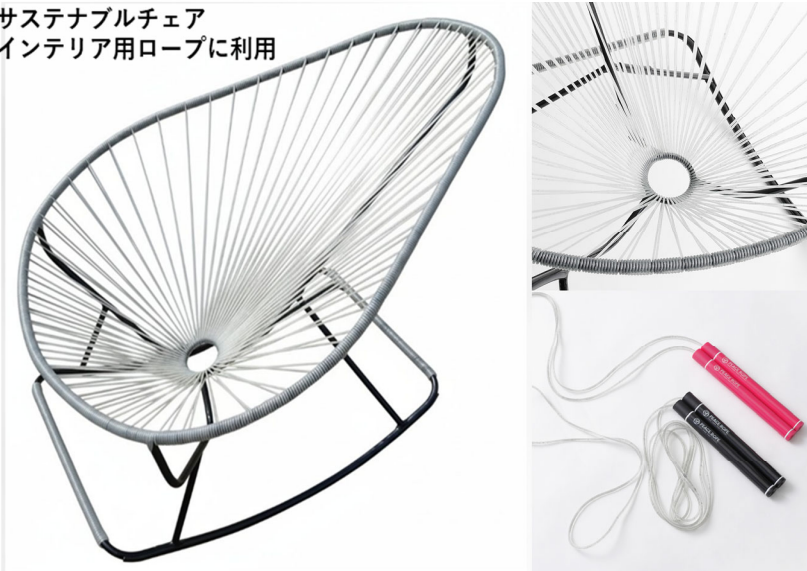
・審査会では、ポリエステル繊維で補強された透明塩ビシートを一枚モノで使用し、且、クライミングロープを組み合わせることで、外から中身が確認、非常時には担架になることが評価。

13

PVC Award 2025 入賞

株式会社ベルテック
「PTPシートリサイクルロープ」

サステナブルチェア
インテリア用ロープに利用



リサイクルジャンプ
縄跳び用ロープとしての利用

・再利用が難しいPTPシート(医薬品包装)を活用したリサイクル製品です。金属粉を含むリサイクル材を二重押出成形で加工し、内側にリサイクル材、外側に透明PVCを使用することで、スムーズな表面とPTPシートの色彩を活かしたデザインを実現しました。さらに、再生ロープを採用し、医療廃棄物問題解決の象徴となる製品を目指しています。

- ・2026年上市予定
- ・塩ビ特性(耐候性、柔軟性、リサイクル適性、加工性)

・審査会では、従来は埋立て廃棄されてきたPTP廃材からアルミシートを分離、ロープにリサイクルした試みが評価されました。

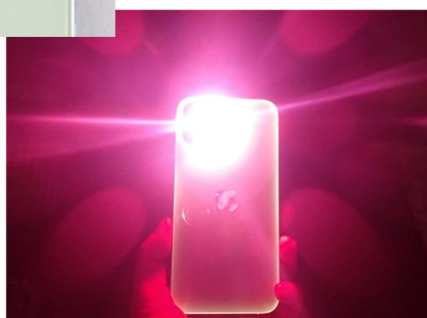
14

PVC Award 2025 入賞

白金化成株式会社

「ワンタッチサイリウム」

スマホのライト部分に
ペタッと貼るだけ！



暗いところで使用すると推し色空間に！

・フィルム表面で集光、端部より光を放出するビジュアルインパクトが魅力。より光の放出を演出するために1.0mmの生地を重ねることで発光性を強化し暗い環境下で衝撃的な外見性を演出することが可能です。裏面は弱粘着のシールを使用しているため、シール部はゴミがついてなければ再剥離が可能。また、色を変更すれば推しの色に変更できます。

・2024年7月発売
・塩ビ特性(集光シート)

・審査会では、極めてシンプルな構成でありながら、携帯に張り付けるだけでサイリウムとなる事、簡単に取り換えも効くことが評価されました。

15

PVC Award 2025 入賞

アキレス株式会社

「アキレス ソーラークリアS」



・PVC Award 2019準大賞受賞作品「スカイクリア」に遮熱性能を付与した作品です。猛暑対策として、高透明性・耐候性を維持しながら日射透過を40%以上カットし、省エネに貢献します。さらに、塩ビの自己消火性を活かした難燃性により消防法に適合、防災品である点も大きな特徴です。

・2026年2月1日販売開始
・「ソーラークリア」として商標登録済
・塩ビ特性(透明性、耐久性、耐候性)

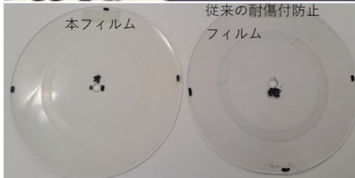
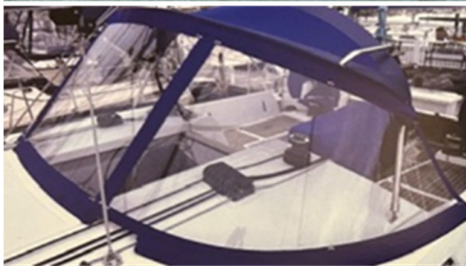
・審査会では、今夏のような酷暑への対応策として、高い透明性・耐候性に加え、防災性(消防法適合)と遮熱性能を兼ね備えた点が高く評価されました。

16

PVC Award 2025 入賞

オカモト株式会社

「耐スクラッチ性+高耐候性 PVCフィルム」



・高透明の塩ビフィルムの表面に特殊加工を施し、耐スクラッチ性と高耐候性を両立しました。従来の軟質塩ビは傷が入りやすく屋外利用に不向きでしたが、本製品はその課題を解決。当面は海外レジャーボートのガラス窓代替素材(割れないガラス)として活用されます。また、優れた耐候性も大きな特徴です。

- ・2026年9月上市予定
- ・塩ビ特性(透明性、耐久性、耐候性、柔軟性、耐水性)

・審査会では、ガラス窓の代替品として、割れにくさと傷つきにくさを兼ね備えた特性が高く評価されました。

17

PVC Award 2025 外部審査員の講評

芝浦工業大学デザイン工学部教授 橋田規子



「本年の審査では、材質に取り組んだ作品と、ユニークな使い方の作品という両面が見られました。材質に取り組んだものとして、タイルカーペットの水平リサイクルは分別することなく製品全体をリサイクルチップ化出来るという秀逸なものです。また、遮熱性や耐スクラッチ性のある透明シートは、今後大いに活用して行けそうだと思います。ユニークなものでは塩ビを彫刻で掘るホビーキッドや、ワンタッチでスマホライトを押し色にする塩ビシールなど意外な使い方が面白いと思いました。また、釣った魚を愛でるための携帯透明容器は、様々な自然教育で活かしていけるでしょう。デザイン的に意表を突かれたものは、リンゴ粕を混合した容器で、形と質感に趣がありました。他にも高級感を狙ったバッグなども良いと思いました。塩ビの機能性を活かした製品はまだまだ考えられそうです。今後も、機能性を活かしながらも、デザイン性を加味したバランスの良い作品を期待したいと思います。」

国立大学法人 東京科学大学 理事 山本佳世子

「本アワードは一般からの応募も多く、時代ニーズを反映した作品群となるのが特徴の一つです。今回は、憧れのタレントやキャラクターを応援する(押し活)関連や、猛暑対策として遮熱機能を追加した商品などが目立ちました。ただこれらは、ちょっとしたアイデア次第という面もあります。対して今回、私が注目したのは彫刻アート「シャインカービング」です。着色塩ビ素材をカットしてガラス細工のようにする手法はすでにありました。ですが応募者の彫刻刀メーカーによると、江戸切子のような輝きを引き出すには、自社製品のような切れ味のよい刃物が重要だとのことで、UVプリンターによる着色と併せて高い意匠性を実現しています。そして新たな彫刻体験に向けたキット販売、国内外約100人に及ぶ認定講師養成まで手掛け、ある種の(ビジネスモデル)を確立しているのです。次回のアワードでも、ピンポイントの技術やアイデアで終わらず先の展開まで考えを深めた、創造性の高い作品の応募を心待ちにしています。」



18

PVC Award 2025展示会

【GOOD DESIGN Marunouchi】

(東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル1F)

2026年 3月 2日(土)～ 13日(金)

開場11時～20時

(13日は14時まで)

【イオンタウン千種】

(愛知県名古屋市千種区千種2-16-13)

2026年 3月 19日(木)～ 21日(土)

開場10時～18時

(21日14時まで)

- 主催 塩ビ工業・環境協会
日本ビニル工業会
日本ビニール商業連合会
日本プラスチック製品加工組合連合会
日本住宅リフォーム産業協会
- 後援 経済産業省
(公社)日本インダストリアルデザイン協会
(公財)日本デザイン振興会
- 協賛 東京ビニール商業協同組合
九州ビニール製品工業会
- 協力 クリエイティブネットワークセンター大阪メビック

PVC Award 2025事務局
塩ビ工業・環境協会

